

指示語・つなぎ言葉をえらぼう

小6／指示語が指す内容・（ ）に入る接続語をえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 言葉の力を よんで、「それ」が指す内容を1つえらびましょう。

言葉は 人をはげますことも、きずつけることも できる。それを 忘れずに 使いたい。

1 言葉が人をはげましもきずつけもすること

2 本の題名

3 外国語のこと

4 手紙の書き方

2 技術の進歩を よんで、（ ）に入る言葉を1つえらびましょう。

機械の 発達で 仕事は 速く 正確に なった。（ ）、機械に たよりすぎる 問題も 生まれている。

1 だから

2 一方

3 つまり

4 たとえば

3 多様な意見を よんで、「そうした ちがい」が指す内容を1つえらびましょう。

話し合いでは さまざまな 意見が 出た。そうした ちがいが、よりよい 結論を 生む 力になる。

1 さまざまな意見のちがい

2 身長のちがい

3 服のちがい

4 点数のちがい

4 実験の考察を よんで、（ ）に入る言葉を1つえらびましょう。

この 液体は 温めると 色が 変わった。（ ）、温度が 変化の 原因だと 考えられる。

1 したがって

2 しかし

3 たとえば

4 ところが

指示語・つなぎ言葉をえらぼう【こたえ】

小6／指示語が指す内容・（ ）に入る接続語をえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：1

「それ」は前文の『言葉が人をはげましもちきずつけもする』という内容を指します。

2 答え：2

利点に対して問題という別の面を述べるので『一方』です。

3 答え：1

「そうしたちがい」は前文の『さまざまな意見（のちがい）』を指します。

4 答え：1

観察から結論を導くので『したがって』です。

読み取るコツ

指示語は前の文や段落の内容全体を指すことがあります。接続語は、順接・逆接・言いかえ・理由・付け足しを見分け

指示語・つなぎ言葉をえらぼう

小6／指示語が指す内容・（ ）に入る接続語をえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 水の循環を よんで、「この しくみ」が指す内容を1つえらびましょう。

地上の水は 蒸発して 雲に なり、雨と なって もどってくる。この しくみ に よって、水は たえず めぐるっている。

1 水が蒸発し雲になり雨でもどる流れ

2 電気の通り道

3 植物の育て方

4 星の動き

2 結論の言いかえを よんで、（ ）に入る言葉を1つえらびましょう。

この 生き物は 群れで 行動し、たがいに 助け合う。（ ）、社会性の 高い 動物だといえる。

1 つまり

2 しかし

3 たとえば

4 ところが

3 努力と結果を よんで、（ ）に入る言葉を1つえらびましょう。

彼女は 毎日 練習を 欠かさなかった。（ ）、大会で すばらしい 記録を 出した。

1 それでも

2 その結果

3 しかし

4 ただし

4 情報の見きわめを よんで、「それ」が指すものを1つえらびましょう。

世の中には 多くの 情報が あふれている。だからこそ、それが 本当に 正しいかを 確かめる 姿勢が 大切だ。

1 あふれている情報

2 テレビ番組の名前

3 友だちの意見だけ

4 教科書だけ

指示語・つなぎ言葉をえらぼう【こたえ】

小6／指示語が指す内容・（ ）に入る接続語をえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：1

「このしくみ」は前文の『水が蒸発→雲→雨でもどる』流れを指します。

2 答え：1

前の内容をまとめて言いかえるので『つまり』です。

3 答え：2

努力→よい記録、は原因と結果なので『その結果』です。

4 答え：1

「それ」は前文の『（あふれている）情報』を指します。

読み取るコツ

指示語は前の文や段落の内容全体を指すことがあります。接続語は、順接・逆接・言いかえ・理由・付け足しを見分け

指示語・つなぎ言葉をえらぼう

小6／指示語が指す内容・（ ）に入る接続語をえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 伝統の価値を よんで、「それら」が指すものを1つえらびましょう。

祭りや 工芸は 長い 年月をかけて 受けつがれてきた。それらには、人々の 知恵と 工夫が こめられている。

1 祭りや工芸

2 最新の機械

3 外国の映画

4 今年の天気

2 理由の説明を よんで、（ ）に入る言葉を1つえらびましょう。

この 地域では 米づくりが さかんだ。（ ）、豊かな 水と 広い 平地に めぐまれているからだ。

1 なぜなら

2 しかし

3 たとえば

4 また

3 問い直す姿勢を よんで、「この 姿勢」が指す内容を1つえらびましょう。

当たり前だ と 思われている ことにも、「本当に そうか」と 問いを もつ。この 姿勢が 新しい 発見を 生む。

1 当たり前を問い直す姿勢

2 早く走る姿勢

3 きれいに書く姿勢

4 大声で読む姿勢

4 自然との関係を よんで、（ ）に入る言葉を1つえらびましょう。

人は 自然から 多くの めぐみを 得ている。（ ）、自然を 思うままに 変えれば、災害と なって 返ってくる。

1 だから

2 しかし

3 つまり

4 なぜなら

指示語・つなぎ言葉をえらぼう【こたえ】

小6／指示語が指す内容・（ ）に入る接続語をえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：1

「それら」は前文の『祭りや工芸』を指します。

2 答え：1

後に理由が続くので『なぜなら』です。

3 答え：1

「この姿勢」は前文の『当たり前を問い直す（問いをもつ）』姿勢を指します。

4 答え：2

めぐみ⇔災害、と対照的な内容が続くので『しかし』です。

読み取るコツ

指示語は前の文や段落の内容全体を指すことがあります。接続語は、順接・逆接・言いかえ・理由・付け足しを見分け